



2月14日発行
第1号

新執行部結成

二〇一七年三学期から、
いよいよ新執行部による
活動が始まりました。第一
号では新執行部の決意を
表明します。また新生徒会
スローガンが決定致しま
したので発表します。

執行委員長

執行委員長は、学校の顔
とも言える、重要な役職で
す。他の部署との連携・協
力を意識し、執行部内の雰
囲気を作っていくと共に、
生徒会員である皆さんの
意見がより反映された学
校を目指します。

至らぬ所もあると思
いますが、どうぞよろしくお
願います。

(二年)

協議委員長

演説で述べたように一
体感を作るためには、全校
生徒の関心と協力が必要
です。選挙で不信任に入れ
てくださった人達にも、こ
れからの生徒会活動では
協力してもらうために、精
一杯協議委員長として務
めを果たします。皆さん、
一年間どうか自主性を持
って、協力して頂きますよ
うよろしく願います。

(二年)

書記局長

選挙を終えていよいよ

よ始まる書記局長の仕事
に、身の引き締まる思いで
す。執行部としての自覚を
持ち、誠実に仕事と向き合
っていききたいと思ってい
ます。また皆さんの協力も
得ながら、素敵な思い出ア
ルバムを作り上げたいで
す。よろしく願います。

(二年)

会計局長

これから一年間学校を
引っ張っていく立場とし
て、自覚を持って協力して
頑張っていきたいと思
います。また演説でも述べた
ように、全員に分かりやす
く、納得して生徒会に参加
してもらえよう仕事を
していききたいと思
います。よろしく願
います。

(二年)

広報局長

これから一年間には、た
くさんの行事があります。
その一つひとつの行事を
一年が終わったときに充
実していた、楽しかったと
全員が心から思えるよう
に新執行部のみんなと団
結して頑張っていきたい
と思います。一年間よろし
く願います。

(二年)

外交局長

これから一年間、僕は積
極的に他校と交流をして
いきたいと思っています。
そして、そこで得たものを
共有し、学校をより良いも
のにしていきます。これか
ら一年間、色々なことがあ
ると思いますが、よろしく
願います。

(二年)

体育祭局長

来年度から文化祭と体
育祭が入れ替わるとい
う大きな変更もあり、とても
大変で忙しくなると思
いますが、執行部の仲間の力
も借りながら、思い出に残
る体育祭にしていきたい
と思います。全力を尽くし
て頑張るので、一緒に来年
度の体育祭を成功させま
しょう。

(二年)

調整委員長

この度の選挙の結果か
ら自分を改めて見直すこ
とができました。これから
も厳しく自分を見つめて
いきたいと思っています。演説
でも述べた通り、常に全力
で仕事をします。これから
もよろしく願います。

(二年)

学校新聞編集委員長

私は入学当初から附中新聞にとっても興味がありました。先輩方が作ってくださった附中新聞の伝統を受け継ぐと同時に新たな工夫を加えることで、今回の選挙での不信任票を信任票に変えられるよう、頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

(二年)

選挙管理委員長

来年度は文化祭と体育祭が入れ替わることなどから、今年度と違う点多々あると思います。しっかりと準備をするため、執行部の仲間と意見を出し合い、また、色々な人と関わりながら、一つひとつ進めていこうと思います。どうぞよろしくお願いします。

(二年)

生徒会

スローガン決定

生徒会スローガンが決定しました。生徒会スローガンは「状況を見て、本気にすべきことを考える」です。このスローガンには私たち執行部のたくさんの方が込められています。平成二十八年度の生徒会スローガン「気づけ！自分勝手と周りの視線」というスローガンが附属生はまず自分たちの態度や行いが本当に正しいかどうかを判断する、ということが身に付けることができたいと思います。私たち新執行部はこのことから次は、その気付いたことから何をすべきかを考える能力が必要と考え、このスローガンに至りました。

た。私たちがまず附属生に足りないことは、意思表示をすることだ、と考えています。皆さんもクラスで話し合いの時などに意見を発表できていないことが多いか。しかし皆さんもこの学校の生徒会の一員です。より良い学校を目指すためにも、勇気を出して自分の本心を言ってみましょう。自分の立場や自分が置かれている状況から、本気にすべきことを考えましょう。そうすれば私たちの学校もより良くなるのではないのでしょうか。

執行部から！

今年度から設けた新しいコーナーです。私たち執行部から皆さん生徒会員により良い学校づくりのために伝えたいことを伝え

ていこうと思います。今回はこの学校の「美しさ」についてです。皆さんはこの学校でゴミなどが落ちていないのを見かけますか。その時どのような行動をとりますか。私たち執行部はこの附属中の課題について話し合いました。その時に出たうちの一つが「汚さ」です。学校を美しくするためにゴミを出さないことはもちろん必要ですが、落ちているゴミを拾って美化に貢献するというフオロワーシップもとても必要です。自分がその場で本気にすべきことを考え、実行に移すことができるようにしていきたいです。

くあとがき

新執行部からの初めての附中新聞はいかがでしたか。

いよいよ二〇一六年度も終わりを向かえつつあります。二〇一六年度は広島東洋カープが二十五年度のリーグ優勝を決め、広島全体が盛り上がりましたね。

また五月にはアメリカ合衆国のオバマ大統領が現職大統領として初めてここ広島を訪問しました。二〇一七年度はどんなことが起こるでしょうか。この学校をより良くするために、気持ち新たに行事などを中心に頑張っていきたいと思います。

次の大きな行事は三年生を送る会です。三年生にとっては中学校生活最後の行事、一・二年生にとつては今年度最後の行事です。団結して絆を深め、二〇一六年度を締めくくります。

(学校新聞編集委員長)

(